



[トップ](#) [暮らしの情報](#) [文化・スポーツ](#) [生涯学習・社会教育](#)

## ひので映画大使最新版

[2019年3月14日]

### 第103回映画大使「運び屋」

- ・ 期日 平成31年3月8日(金曜日) ※公開初日！
- ・ 場所 イオンシネマ日の出

#### 作品紹介

「The New York Times Magazine」に掲載された実話をベースに巨匠クリント・イーストウッドが『グラン・トリノ』以来10年ぶりに監督・主演を担当したヒューマンドラマ。

イーストウッドは、麻薬カルテルの運び屋である90歳の老人アール・ストーンを演じる。その他にも、主人公を追いつめる麻薬取締局の捜査官コリン・ベイツをイーストウッド監督作『アメリカン・スナイパー』や『アリーノスター誕生』のブラッドリー・クーパーが演じ、『マトリックス』シリーズのローレンス・フィッシュバーン、『アンタッチャブル』のアンディ・ガルシア、『フューリー』のマイケル・ペーニャ、『ハンナとその姉妹』のダイアン・イーストといったアカデミー賞常連俳優が脇を固め、イーストウッドの実際の娘であるアリソン・イーストウッドが主人公の娘メアリー役として出演している。

仕事一筋で家族をないがしろにしてきた主人公が、思いがけず麻薬カルテルの運び屋という危険な犯罪に手を染めた事により、いつしか自らの人生と改めて向き合わざるを得なくなるさまを、ユーモラスも織り交ぜかろやかなタッチで描き出す。



(C) 2018 VILLAGE ROADSHOW FILMS (BVI) LIMITED, WARNER BROS. ENTERTAINMENT INC. AND RATPAC-DUNE

### 映画大使の「感動と感想」をお伝えします。

このコーナーは、映画を見た感想や感動を、ストーリーは伏せて「みなさん」に紹介するコーナーです。

#### 映画大使の「第一声！」

- ★楽しく観る事ができました！
- ★勇気をもらえました！
- ★クリント・イーストウッドさんがカッコいいと思わせる作品でしたね！
- ★安心して、ゆったりと観る事のできる作品でしたね！
- ★元気をもらえましたね！



今回参加された、映画大使の皆さんです！

### 映画大使の「映画のツボ！」

---

#### Aさん

いい意味で期待を裏切られた作品でしたね。この作品の予告を観た時に良い印象では無かったのですが、実際に観てみて、アメリカ映画の良い部分、明るい音楽や広い風景が描かれていたので、楽しく観る事ができました。

あまり、今まで洋画を観ていないので、偉大なる方、クリント・イーストウッドさんの作品も観た事がなかったのですが、今日この作品を観てファンになったので、昔の作品をさかのぼって観てみたいと思いましたね。

#### Bさん

最近、クリント・イーストウッドさんの作品を観ていなかったのですが、今日久しぶりに観ましたら、「やっぱカッコいいな」と思いましたね。役もそうなのですが、役以外の彼も凄くダンディーで、粋で、本当にかっこいいと思わせるような作品でした。

チラシの解説にもありましたが「笑いながら最後はホロリとさせられる」と書いてあったのですが、私もクスクス笑うところもありましたが、涙が出ましたね。

私自身も家族にあたって、外ではいい顔をしているタイプでした。ある時ある人から「家族が一番大事」と言われたのですが、その時はこの人は何を言っているのだろうと思っていたのですが、今はその言葉に賛成できるようになり、前とは意識が変わりましたね。

この作品の主人公は、最後まで自分のやりたい事をしていたと思います。その事は凄いなと思いましたね。

最後に流れる歌も凄いなと思いました。自分は体が悪くなるとうとうでもできないと思ってしまうのですが、何かして行こうと思えたらして行こうと、この作品を観て思いましたね。勇気をもらえました。

#### Cさん

私は、クリント・イーストウッドさんは好きなのですが、この作品の予告を観た時に暗い作品なのかなや、打ち合いがあるのではないかな、殺しが多くあるのではないかな、などと思いました。しかし、ユーモアもありましたし、明るかったですし、奥さんや家族との結末にも感動する事ができましたね。

#### Dさん

良かったです。

#### Eさん

『運び屋』というタイトルから、マフィアの話しだと思いましたが、怖い話しだとも思っていて、そのような作品であると想像していたのですが、観ているうちに、この作品のテーマは「家族愛」なのだとわかりましたね。

主人公は90歳のおじいさんなので、だれも運び屋であると思っていなく、多くの麻薬を運んでいたの、凄く重い罪なのでしょうが、思わず「捕まるなよ」と応援してしまいました。

主人公のキャラクターなどが面白く、いろいろな面白味のある作品であったと思います。

#### Fさん

クリント・イーストウッドさんは、多くの作品に出演されていますが、私は『マディソン郡の橋』を観た事があるのですが、凄く感動しました。

『マディソン郡の橋』の時も、この作品も役がぶれないように思えましたね。どの役も変わらず一本芯が通っているとありますが、周りを関係なく自分の気持ちをぶつけているように思えました。この作品でも、お説教をしたり、自分の生き方を教えたりしていますが、ぶれていない感じがしましたね。

安心して、ゆったりと観る事ができる作品でした。

#### Gさん

運び屋の映画である事を知りまして、物騒な作品なのだと構えて観たのですが、思っていたのと違っていて、残酷で無く怖くなくて、予想外に楽しく観る事ができた作品でした。運び屋を頼む人たちもフレンドリーな感じでして、運ぶ時の主人公も楽しそうにドライブをしていましたし、広大なアメリカの風景もありまして、楽しく観られましたね。

最後の歌も、心に沁みて癒される感じでしたし、エンドロールに流れる音楽もさらに気分を軽くしてくれるような感じで、終わり方もいいなと思いました。

主人公からも元気をもらいまし、その他の部分からも元気をもらえる作品でしたね。

### Hさん

予告で観た映像が凄く印象に残っていて、そのような印象がある中で、この作品を観始めたのですが、このような世界で生きている人があるのだなと思いました。緊張してドキドキして観ていたのですが、麻薬の問題も入っていますが、家族愛も描かれていましたね。

主人公の人生観が、何事にも本当に一途なのだと感じましたね。年をとってから新しい事を受け入れる事に抵抗感があるのと、年齢により受け入れにくい能力になっているのかなと感じました。

主人公が運び屋になったのは、人の好きからだと思えますし、続けていたのは家族のためなのかなとも思いましたね。

家族と過ごしているシーンがありましたが、そのシーンが一番ほっとさせられました。

移動距離はどのくらいだったのかなとも思いましたね。

### 作品の内容(印象に残ったシーンなど)

- ・90歳のおじいさんがあのような長い距離を運転できるのかなと思いましたね。
- ・クリント・イーストウッドさんでないとできない役ではないかなとも思いましたね。
- ・運び屋は1回やれば普通はやめますよね。
- ・主人公は、自分のためでなく人のためにやっていたようですね。
- ・年寄りに運び屋を誘うものなのかなとも思いましたね。
- ・主人公の性格で普段は怖いと思われる周りの人もフレンドリーになっていましたね。
- ・お年寄りの特権みたいなものもありましたかね。
- ・年齢を重ねると大変になる事もありますが、いい事もありますね。
- ・映画はやはり大きなスクリーンで観るからいいんですよね。画面の大きさが気持ちの入り方が違いました。
- ・楽しかったです。
- ・いい作品でしたね。

### まとめ

この作品は、映画界の巨匠クリント・イーストウッドが『グラン・トリノ』依頼10年ぶりに監督と主演を務めた作品で、参加された映画大使の方々からも非常に多くの意見が出され、話し合いも盛り上がりました。

大使の方のご意見の中にはポスターやチラシ、予告映像でのイメージがあまり良くなく、作品を観て良い意味で裏切られたという意見が多かったです。

イーストウッド監督の作品は、映像に力があり印象に残り、そしてメッセージ性も強く、物語の展開がよい作品が多いので、好きな方が多いのだと思います。この作品も同様でした。さらに、ユーモアもあり、明るい印象なところも作品としての印象をよくしていると思います。そして、今回は自ら主演もはたしている事を考えると、監督としてこの作品への思い入れも強い作品であると感じます。

そして、今回の座談会の中では、大使の皆さまから大きなスクリーンで映画を観る事の素晴らしさや効果について話が出され、皆さまからの意見として、「映画は映画館の大きなスクリーンで観るべき」であるという話しになり、その話しも盛り上がりました。

この作品は、それぞれの方に与えるものがある作品であると感じますので、まずは観ていただきたいと思います。さらに映画館の大きな画面で観る事により、得るものは多いと感じます。

映画は是非、劇場の大スクリーンでご覧ください！

映画大使では、年代も性別も違う方達が、それぞれ意見を出し合いひとつの映画について話し合うという、日ごろできない経験をすることが出来ます。映画を観て自分がこう思っただけではなく、年齢や経験などの違う人の目線で観たことを聞くことにより、違った発見があるので、ひとつの映画が何倍にも広がって行きます。

今後も「ひので映画大使」にご期待ください！！

## 関連ページ

- ・ [これまでのひので映画大使](#)
- ・ [ひので映画大使のトップに戻る](#)

## ご意見をお聞かせください

このページは役に立ちましたか？

役に立った どちらともいえない 役に立たなかった

このページは見つけやすかったですか？

見つけやすかった どちらともいえない 見つけにくかった

送信

## お問い合わせ

東京都 日の出町 文化スポーツ課 社会教育係  
電話: 042-597-0511(内線541) ファクス: 042-597-6698

ひので映画大使最新版への別ルート

[トップ](#) [新着情報](#)